



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月30日

上場会社名 OKK（大阪機工株式会社） 上場取引所 東  
 コード番号 6205 URL <http://www.okk.co.jp>  
 代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 井関 博文  
 問合せ先責任者 （役職名） 取締役上席執行役員管理本部長 （氏名） 高原 宏幸 TEL 072-771-1158  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,151	△20.8	31	△96.1	131	△78.8	131	△75.0
25年3月期第2四半期	12,813	17.0	815	96.3	619	260.5	528	190.5

（注）包括利益 26年3月期第2四半期 175百万円（28.7%） 25年3月期第2四半期 135百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	1.67	—
25年3月期第2四半期	6.68	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	43,900	19,511	44.4
25年3月期	44,850	19,495	43.5

（参考）自己資本 26年3月期第2四半期 19,511百万円 25年3月期 19,495百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	2.00	2.00

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	△7.6	800	△45.4	800	△49.3	400	△63.1	5.06

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名） 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	81,465,568株	25年3月期	81,465,568株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,383,575株	25年3月期	2,374,725株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	79,084,125株	25年3月期2Q	79,095,652株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P 2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P 2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P 2
3. 四半期連結財務諸表 .....	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P 7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P 8
(継続企業の前提に関する注記) .....	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では自動車を中心に製造業の堅調さが続いており、欧州においても債務問題に伴う低迷からの底打ちの兆しがみられます。アジアにおいては中国を中心とした新興国の減速等により、成長ペースは以前に比べて低下しており、力強さに欠ける展開となりました。一方、国内経済につきましては、円高の是正、株価の回復と政府の緊急経済対策などによる景気回復への期待の高まりから、消費者マインドは改善されつつあり、前半は企業の設備投資が低水準で推移したものの、後半は受注環境にやや回復傾向が見られました。

このような状況下、当社グループは、今年度から新中期経営計画「NEXT STAGE 100」をスタートさせ、全ての事業基盤を強化・拡充することを基本テーマとして、業績向上に取り組みました。具体的には、生産基盤の拡充を目的として、主力工場の再構築と設備の更新に本格的に着手しております。さらに、製造原価の徹底した低減を目的として、生産効率の向上、海外調達の拡大や部品共通化等も含めた一層のコストダウンに取り組みました。

主力の工作機械部門につきましては、4月に5軸制御マシニングセンタの拡販を図るため、高精度で高品位な5軸加工を可能とする加工支援技術「A5 system」の販売を開始しました。また、9月には自動車や一般産業機械などの量産部品加工をターゲットにコストパフォーマンスに優れた横形マシニングセンタHMC400を開発し、販売を開始しました。この最新鋭のHMC400を含めた3機種を9月にドイツのハノーバーで開催されたEMOショーへ出展し、拡販に努めました。

しかしながら、内外において前年秋以降の受注高が低迷したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は、10,151百万円（前年同期比20.8%減）となり、営業利益は31百万円（前年同期比96.1%減）、経常利益は131百万円（前年同期比78.8%減）、四半期純利益は131百万円（前年同期比75.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は43,900百万円となり、前連結会計年度末と比較して949百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少819百万円、現金及び預金の減少658百万円、有形固定資産の増加378百万円、たな卸資産の増加188百万円などによるものであります。

負債は24,389百万円となり、前連結会計年度末と比較して965百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少1,278百万円、未払費用の増加208百万円、リース債務の増加172百万円などによるものであります。

純資産は19,511百万円となり、前連結会計年度末と比較して15百万円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上131百万円、その他有価証券評価差額金の増加41百万円、配当金の支払による減少158百万円などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年9月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正いたしました。詳細につきましては当該資料をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,407	4,748
受取手形及び売掛金	6,524	5,704
たな卸資産	9,676	9,864
その他	498	420
貸倒引当金	△39	△24
流動資産合計	22,067	20,713
固定資産		
有形固定資産		
土地	15,423	15,425
その他(純額)	4,408	4,784
有形固定資産合計	19,831	20,210
無形固定資産		
投資その他の資産	179	151
投資有価証券	2,420	2,471
その他	367	368
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	2,772	2,825
固定資産合計	22,783	23,186
資産合計	44,850	43,900
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,233	3,954
短期借入金	6,904	7,597
未払法人税等	144	53
賞与引当金	235	218
製品保証引当金	53	48
その他	1,079	1,334
流動負債合計	13,649	13,205
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	2,705	2,055
再評価に係る繰延税金負債	5,261	5,261
退職給付引当金	3,109	3,010
その他	528	756
固定負債合計	11,705	11,183
負債合計	25,354	24,389

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,283	6,283
資本剰余金	1,455	1,455
利益剰余金	2,877	2,851
自己株式	△527	△529
株主資本合計	10,088	10,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	493	535
土地再評価差額金	9,023	9,023
為替換算調整勘定	△110	△109
その他の包括利益累計額合計	9,407	9,450
純資産合計	19,495	19,511
負債純資産合計	44,850	43,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	12,813	10,151
売上原価	9,772	7,979
売上総利益	3,041	2,172
販売費及び一般管理費	2,225	2,140
営業利益	815	31
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	24	19
為替差益	—	160
その他	5	3
営業外収益合計	32	185
営業外費用		
支払利息	82	68
為替差損	133	—
その他	13	16
営業外費用合計	229	85
経常利益	619	131
特別利益		
投資有価証券売却益	—	54
有形固定資産売却益	—	9
特別利益合計	—	64
特別損失		
有形固定資産処分損	3	6
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	4	6
税金等調整前四半期純利益	614	189
法人税、住民税及び事業税	104	54
法人税等調整額	△17	3
法人税等合計	86	57
少数株主損益調整前四半期純利益	528	131
四半期純利益	528	131

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	528	131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△270	41
為替換算調整勘定	△121	1
その他の包括利益合計	△392	43
四半期包括利益	135	175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135	175
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	614	189
減価償却費	390	351
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	△14
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	△16
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△15	△99
受取利息及び受取配当金	△27	△21
支払利息	82	68
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△54
投資有価証券評価損益 (△は益)	1	—
売上債権の増減額 (△は増加)	177	865
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△590	△37
仕入債務の増減額 (△は減少)	△69	△1,280
その他	106	188
小計	675	138
利息及び配当金の受取額	27	22
利息の支払額	△82	△67
法人税等の支払額	△43	△166
営業活動によるキャッシュ・フロー	576	△73
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△217	△378
有形固定資産の売却による収入	8	10
貸付けによる支出	—	△26
貸付金の回収による収入	0	13
その他	6	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202	△368
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	55	890
長期借入れによる収入	—	200
長期借入金の返済による支出	△909	△1,047
社債の発行による収入	98	—
社債の償還による支出	△100	—
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	—	△155
リース債務の返済による支出	△113	△103
財務活動によるキャッシュ・フロー	△970	△217
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18	10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△613	△648
現金及び現金同等物の期首残高	6,912	5,347
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,298	4,698

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。